

年 組 名前:

問1

福井県永平寺町で全国初となる、高度な自動運転車両の移動サービスが始まりました。どのような条件で、システムがすべて操作しますか。

.....
.....
.....

問2

次の文章の①から⑩に当てはまる言葉や数字を、答えてください。

『歩行者と①が通行する②の約③キロを、

④人乗りの⑤台が最高時速⑥キロで運行する。

⑦を検知し、自動で⑧する機能があり、

車内や⑨に運転者がいない状態で走行できる』

- ①..... ②..... ③.....
④..... ⑤..... ⑥.....
⑦..... ⑧..... ⑨..... ⑩.....

問3

今後、あなたはどのような場所や状況で、自動運転が有効であると思いますか。

.....
.....

自動運転レベル4運行
福井・永平寺町で全国初
福井県永平寺町で21日、全国初となる「レベル4」の高度な自動運転車両の移動サービスが始まり、記念式典が現地で開催された。遠隔監視の下、特定のルートで運行することなどを条件に、システムが全て操作をする。デモ走行では西村康稔経済産業相や地域住民が乗車した。一般利用は28日から。
永平寺町などによると、歩行者と自転車が行き交う公道の約2キロを、7人乗りの3台が最高時速12キロで運行する。障害物を検知し、自動で停止する機能があり、車内や遠隔監視室に運転者がいない状態で走行できる。
西村氏は式典で「今日を皮切りに、全国で展開されていく。自動車産業が世界をリードする存在であり続けるよう応援していきたい」と述べた。
近所に住む会社役員山下金治さん(69)はデモ走行で乗車し、乗り心地について「最高です」と笑顔。地域の高齢化が進み、移動手段の確保が課題だとして「運行区間が延び、病院やコンビニへ行くようになれば、利用する人が出てくるのではないかと話した。
28日以降は土日祝日に運行する。利用料は1回当たり大人が100円、中学生以下は50円。永平寺町では2021年からレベル3の自動運転車を運行してきた。

自動運転 車に搭載されたカメラやセンサーで周囲の状況を把握し、ハンドルやブレーキを人に代わって自動で操作する機能。自動化のレベルは、ハンドルやアクセルの一部の操作をシステムが支援する「1」から、全ての操作が自動の「5」まで5段階がある。特定の条件下でシステムが操作する「レベル4」相当の移動サービスのルールを定めた改正道交法が4月に施行された。

(2023年5月22日付 山梨日日新聞17面)